

## CRF250R CRF450R | 開発のねらい

開発コンセプトは、

### さらに戦闘力アップ「Silent Dominator」

2011年より適用された騒音レギュレーション※の2mMAX方式(最大音量115dB/A)に対応し、環境への配慮がなされた従来モデルに対し、コンペティションモデルとしてさらなる戦闘力の強化を図り、モトクロスレースの頂点に立つこと。チームはこれを「Silent Dominator」と名付け開発に取り組んできました。

2012年モデルはこのコンセプトに基づき、下記の進化を図りました。

CRF450Rは、従来モデルに対し、さらなる操縦性と追従性向上をねらい、足回りを中心に進化を図りました。

CRF250Rは、従来よりお客様から高い評価をいただいている高回転域のパワーに加え、低・中速域のパワーを向上させたエンジンを上記CRF450Rと同様の改良を図った車体に搭載しました。

- |                 |   |
|-----------------|---|
| CRF250R         | <p>●最強のパワー - 低・中速パワー、トルク感の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スロットルボディのボア径最適化</li> <li>・インレット、エキゾーストポート形状の最適化</li> <li>・エキゾーストバルブ傘形状の最適化</li> <li>・PGM-FI セッティングの最適化(CRF250R CRF450R)</li> </ul>   |
| CRF250R CRF450R | <p>●意のまま - 車体操縦性、路面追従性の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・フロントフォーク剛性の最適化(CRF450R)</li> <li>・フロントホイールカラーの座面径変更</li> <li>・プロリンクレシオの変更</li> <li>・サスペンションセッティングの変更</li> <li>・チェーンローラー径の最適化</li> <li>・ワイドフットペグの採用</li> <li>・最新タイヤ ダンロップ MX51 装備</li> </ul> |
| CRF250R CRF450R | <p>●軽量化の追求 - SHDR(Small Head Deep Recess)ボルト採用</p>  |

より扱いやすくすることで、より勝機をつかむ。これが2012年モデル進化のテーマです。

※MFJ 国内競技規則 2011 付則 17 モトクロス基本仕様 5 音量規制、付則 18 国内モトクロスの仕様 4 音量